



岸田木材は約140年続く木材屋です。高岡市のお隣、氷見市に本社を構え、富山県内の木を中心に製材しております。県産材を100%利用し、貴重な資源を社会のために役立てていく。木を余すことなく活用する総合木材企業を目指し、当社の経営理念を基本にSDGs宣言をし、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、取組みを進めます。

<p>【目標1】 ひみ里山杉（氷見産杉）の住宅用木材としての使用率向上</p>	
<p>【主な取組み】</p> <p>ひみ里山杉の流通量拡大のため、住宅用木材としての使用率を向上させる取組みとして、地産地消の促進とブランディングを行います。植林伐採のサイクルの正常化を図り、里山と海洋の保全を推進します。</p>	
<p>【目標2】 森林イベントを通じた木育プログラムの実施</p>	
<p>【主な取組み】</p> <p>小中学生を対象に森林イベントを実施し、木育を行います。伐採や植林体験活動を通じ、植林伐採のサイクルの正常化と里山保全の必要性を学んでもらいます。特に里山の持つ機能や、里山と人々の暮らしとの密接な関係性、里山が今直面している課題等を知ってもらい、地産地消の大切さ、持続可能な地域発展の実現に対する理解を広げていきます。</p> <p>また里山は海洋環境とも密接な関係性を持つことから、里山の保全が海洋の保全につながることを学ぶことのできる活動を行っていきます。</p>	
<p>【目標3】 ひみ里山杉活用協議会の運営</p>	
<p>【主な取組み】</p> <p>関係団体の活動に積極的に取組み、林業に携わるサプライチェーンのパートナーシップを活用した新たな取組みの推進と、ひみ里山杉を活用した新たな商材の開発を行います。</p> <p>ひみ里山杉活用協議会では事務局を務め、木育イベントを始めとする様々な取組みを推進します。</p>	

## 高岡を持続可能なまちにするために

- ・木造住宅の建設を促すRC造や鉄骨造に比べ、木造の環境負荷の低いことをPRし、高岡市内における木造建築の推奨を行う。（ゴール12）
- ・小中学生を対象に森林イベントやショッピングモールなどで木工ワークショップを開催し、木育を行う。体験活動を通じ、植林伐採のサイクルの正常化と里山保全の必要性を知ってもらい、持続可能な地域の発展を目指していく。（ゴール4）